

2

カローリング

(直進安定性あり)

特徴 氷上のカーリングをフロア用に改良。ジェットローラーをポイントゾーン目標に走行させ、相手チームと交互にぶつけ合い得点を競う競技。

人数 1チーム3人 (競技)

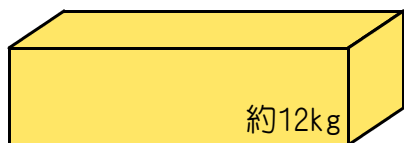
場所 屋内

貸出用具

10セット

試合には2セット必要

段ボール：高さ12cm×幅28cm×長さ150cm



約12kg

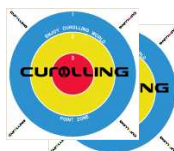


セット内容

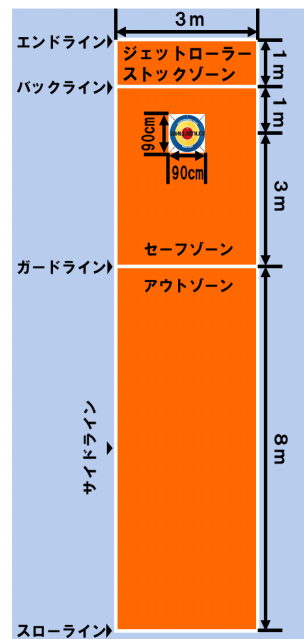
ジェットローラー6個

(1チーム分)

まと
2枚



1つ 2kg



ルール

カローリング

- 1 チーム3人でジェットローラー6個を使用します。
- 先攻・後攻を決め相手チームと1個ずつ交互に投球します。ファーストプレイヤーは、橙と青のジェットローラーを投球し、副主将は緑と黄のジェットローラーを投球し、最後に主将が黒と赤のジェットローラーを投球します。
1 試合が終了するまで投球順を変更できません。
- 2 イニング目以降は前のイニングで得点したチームが先攻になります。両チーム無得点の時は前のイニングで先攻したチームが再度先攻になります。
- 標的にジェットローラーが接触している場合、中心に最も近いローラーのチームが勝利になります。
- 負けチームは0点で、勝ちチームは負けチームのローラーより中心に近いローラーの数に応じて得点が与えられ、接触する標的の色が赤だと3点、黄が2点、青が1点として計算しますが、ジェットローラーの外周が各色の間の白線上にある場合は点数の低い方にとって計算します。
- 6 イニング制ですが、5 イニングをラッキーイニングとしており、このイニングにおいて勝ちチームの得点となった赤、黄、青の3色のジェットローラーが同色のポイントゾーン上に停止、または接触している場合限り、ボーナス得点として赤6点、黄5点、青4点のボーナスポイントが与えられます。

投球フォーム

床面に両ひざ又は片ひざをつき、ハンドル上部に手のひらを軽く当て2、3回前後に軽く滑らせ目標に向けて押し出すように投球します。立ったり、走りながらの投球及び中腰姿勢の投球は、すべてアウトとなります。

